

会 議 報 告 書

令和 7 年 3 月 1 1 日作成

会 議 名	前橋市清里公民館運営推進委員会 令和 6 年度第 2 回委員会
日 時	令和 7 年 3 月 1 0 日（月） 午後 3 時 3 0 分～午後 4 時 4 5 分
場 所	清里公民館 会議室
出 席 者	（委員） ・出席：田村勝委員長、木暮寛治副委員長、岩崎琢郎委員、 関根康恵委員、鹿島忍委員、馬場隆雄委員、吉澤栄美子委員 （計 7 人） ・欠席：山口聖美委員、関口喜代美委員（計 2 人） （公民館）根岸館長
協議内容	1 開会 清里公民館長 2 委員長あいさつ 田村委員長 3 協議事項 田村委員長が議長となり進行 （1）令和 6 年度清里公民館事業の報告について等について 資料に基づき公民館長から説明。 【主な意見】 （委員）防災講座に参加したが、防災倉庫の中を見たことは初めてであった。リズム体操はいきいきサロンでも取り入れている。 敬老会を町の集会場で行い、いきいきサロンを同時開催することで、いきいきサロンの活動を周知する良い機会となった。 （委員）公民館報で各町で実施しているいきいきサロンの活動を掲載してもらいたいと思う。 ポールウォーキング体験教室に参加したが、実施日が 1 1 月の寒い風の強い日であった。高齢者を対象とするならば、開催の時期を見直した方がよい。 （委員）公民館の講座が年間を通じて、幅広い年代層を対象としていることは良いことである。 文化祭は様々な団体の交流が図れるため、グループ活動を支えている。来場者が増えるよう周知方法等を工夫していただきたい。 （委員）自主グループ活動として、昨年度までは視察研修を行っていた。予算の都合もあって今年度はテーブルマナー講座を実施したが、新たに学ぶことも多かった。また、グループ間の交流を図ることができて良かったと思う。 文化祭会場が衆議院議員選挙の期日前投票所となるため、1 0 月 9 日に文化祭の中止が決定された。その後、代替案が示されたが、当初から延期の決定であったならば出演団体も検討の余地があったと思うが、中止の決定により既に次のステージに向けた新たな取り組みを始めていた時期であったため、代替案への参加を希望する団体がいない状況であった。 （委員）選挙が重なった場合を想定して、自治会連合会で各自治会長と協議した結果、年間で行事が各町において予定されており延期

が難しいとの判断で中止を決定した経緯がある。

防災訓練は、自分自身を守るためにも何回も行わないと身にならない。また、防災訓練時には、各家庭で具体的にどのような取り組みを実施しているのかをアンケート調査を行うと良いと考える。

(委員) 自治会長を2年間やってみて行事が多いと感じる。いろんなイベントのやり方を見直していかないといけない。市民体育祭は、昼休憩を省略して午後1時過ぎには終了になるよう今年度に時間短縮を図った。敬老会や文化祭を合同で行うとか、多すぎる行事の見直しを考えた方が良いと思う。

(委員) 夏休み教室は地域から学ぶ機会としてありがたい。きよさと焼きは小学校5年生の総合学習に位置付けて実施している。地域の良いところを地域の方から教わり、地域の特産物を学ぶ。そして6年生の修学旅行で現地の特産物や良いところと地元を比較するなど、2年に亘って役立つ講座となっている。

(2) その他

令和6年度清里公民館内の修繕工事について

(委員) ホールの照明器具の修繕であるが、蛍光灯は交換済ということであるが、まだ、暗い部分あるため引き続き対処していただきたい。

(館長) 修繕工事については予算の都合もあり、優先順位付けもあり、具体的な時期は未定であるが、改善に向け担当部署と調整を図る。公民館講座等については、本日の委員の皆様からのご意見・ご提案を踏まえ、開催時期や方法などを関係団体と協議を行いながら工夫して取り組んでまいります。

5 閉会